

市長・突然のオンライン併用授業方針 実態無視の提案に現場、子どもも混乱

市長のTwitterで、突然の発表！

2学期の始業式が迫る8月21日（土）枚方市長が自身のTwitterで「始業日からオンライン授業ができるよう準備を進めています。タブレットを活用し家庭から授業に参加できる選択肢を設け、出席扱いにするものです。」と突然投稿しました。（その後「出席停止扱い」に訂正）

枚方市内でも連日90人以上の新規感染者が確認される状況の中で、2学期から学校がどうなるのか不安に思う保護者・子ども・教職員にとって、市長のTwitter投稿は衝撃を与えました。

保護者・子どもには「コロナが心配なのでよかった。」と思う方がいた一方、「オンライン授業でどこまで授業についていけるんだろうか？」「本当に出席扱いになるの？」「学校に行く子と行かない子がいると結局個人の判断にされて困る。」など疑問や心配から、各小中学校に問い合わせをされる方もいました。

しかし、教職員も何も聞かされていないので答えることができない状況が生まれました。

さらに、日々タブレットを使って授業をしてきた教師だからこそ、簡単に双方向のオンライン授業なるものが「できる」とも言えない現実を知っています。

1学期もコロナ不安などの事情などにより学校に来れない児童生徒に授業を配信している事例はありますが、市長が言うような「双方向のオンライン授業」と教室受業の同時進行は今の学校の人的、物的環境の中では不可能です。

授業の配信ですら全クラスで行えるようにするための「三脚」がなかったり、教卓の前に

オンライン用のタブレットを置けば、教室の生徒が黒板が見えなくなります。さらに全授業のオンライン授業とは、教室外で行う授業はどうするのか？授業で使うプリントはタブレットではどう配布し回収するのか？基本1人で授業する中で、オンライン上の子どもとクラスにいる子ども両方にどう対応するのか？そもそも学力保証がどこまでできるのか？

大事にされることは何か？教育の専門家は誰か？

コロナ禍によって、教育に対して行政の長による、現場の頭越しの指示、学校の実状を無視した一方的方針が相次いでいます。

昨年の安倍首相の全国一斉休校要請、今年4月の松井大阪市長の大阪市オンライン授業など、子ども、保護者と現場教職員は振り回され、疲弊させられ、犠牲と負担を強いられました。

寝屋川市は3人1組でオンライン授業

27日（金）まで夏休みを延長して、1日3～4時間のオンライン授業を実施している寝屋川市。

テレビで紹介されている教室では、授業進行役、モニターを見ながら児童を補助する役、児童の質問受け付けする役を分担することで双方向授業を実施しています。

地域によって学校の環境、生活状況、感染状況も変わります。具体的な対応、教育活動については、各都道府県、各市町村の教育委員会が、学校現場の状況が分かる教職員とよく話し合い、「児童生徒の最善の利益」を最優先に考え主体的に判断しなければいけないはず。

子どもたちの発達や生活状況を一番知っているのは教職員です。今の学校の環境で、目の前の子どもたちに何ができてできないのか判断できるのは現場の教職員です。

子どもの実態、現場の実状を考慮せずに、頭ごなしの方針を打ち出すこと自身が、教育行政のあり方を大きくゆがめていると言わざるを得ません。

「今度ばかりは黙ってられない」 力を合わせて声を上げよう！

「今度ばかりは、黙ってられない、みんなで校長先生に意見を言って、教育委員会にも伝えてもらおう。」

組合の会議の中でも、各学校で抑えきれない怒りを、みんなで一緒に声を上げていこうと働きかけ、中には声を震わせながら、怒りを言葉にして表す職場の先生達の動きがたくさん紹介されました。

黙って仕事をしているだけでは、自分たちの首が絞まっていくだけ。松井市長のオンライン授業方針で苦しんだ大阪市の先生は、「あまりのひどさに、生きていけるかどうかの問題だった。組合と一緒に声を上げなければ、やってはいけない」と言っていました。

「声を上げれば変えられる」

力を合わせて、声を上げていきましょう。枚方教組に加入して一緒に力を合わせましょう。

現場の声「現場の教師をなんだと思っているのか？」

- 教室の対面授業も、オンライン双方向授業も両方なんて、本当にできると思っているのか。現場の教師は神様ではない！
- 1人の先生で中継用のタブレット、授業タブレット、双方向タブレットを同時に操作しろというの？しかもオンラインの子どもにも、教室の子どもにも対応なんてどうやってやるのか教えてほしい！
- オンラインで授業を中継するタブレットスタンドがそもそも学校にほとんどないのにどうするの？教卓の正面に椅子を載せてカメラを据えたら、教室の生徒が黒板見えない！ハイブリッド授業なんてそもそも無茶な話。
- 教育委員会の保護者向け文書に双方向授業であれもこれもできるような言葉ばかりのせている。実際に保護者からの不満や批判が寄せられるのは現場の教師ではないか・
- 1日6時間、自宅でタブレットに向かって勉強できる子がどれぐらいいるというのか？小学校低学年にタブレット操作がどれだけできるのか、分かった上での提案なのか！？
- 事前に説明もなく、意見も聞かず、現場で対応できないような方針を突然出してきて、実施するときは現場で工夫して、と言われても。現場の教師をいったい何だと思っているのか、今までの中で一番怒りがこみ上げてくる。

教員免許更新制、2023年にも廃止へ！ 一方で管理を強化する新制度の懸念も

現場からの声を上げる取り組み、署名が大きな力に

萩生田文部科学大臣は、中教審の答申を受けて、早ければ2023年にも教員免許更新制を廃止する方針を記者会見で表明しました。

教員免許更新制へは、費用や1週間の受講の負担、複雑で難解な制度、手続きによるうっかり失効で現職教員が失職する事案が後を絶ちませんでした。また、最近の教員不足、教職希望者減少の大きな要因とも言われるようになっていました。

枚方教組は、全教・大教組とともに、何度もニュースで問題点を取り上げると共に、教員免許更新制廃止を求める署名に取り組み、職場の教職員から大きな反響を呼び、署名の動きが大きく広がりました。

管理強化の新たな制度ではなく「直ちに中止」こそ

一方で、中教審の答申では、新たな研修制度にも触れられています。初任者研修や中堅教諭等資質向上研修(かつての10年研修)のように法律で義務化され、大きな負担が新たに求められることもけねんされます。

さらに、オンライン研修を悪用して、教員の研修履歴を蓄積して管理を強化する、管理職や教育委員会と「対話」や研修の義務づけなどにも触れられており、従わない場合の懲戒処分にさえ言及しています。

自主的、自律的な本来の教員研修のあり方とは正反対の、管理強化の新制度がねらわれていると言えます。

引き続き、現場の声を上げていくことが求められます。

人間らしい働き方の中で、意欲を持って自主的に学べるように

本来研修は、教職員の自発性、自律性に基づき、ゆとりの中で意欲を持って参加すべきものです。諸外国の教員の研修状況を調査研究した国立教育政策研究所の千々布敏弥さんも、「青い鳥は日本にいた」の中で、日本の教員の研修意欲の高さ、民間教育研究団体へ自主的に参加する中で優れた実践を積み上げてきた実績、教員同士が実践や教材を現場で交流し合う中で、授業力を高める、他国に例のない自主的な教育研究、実践研究の実態を報告していました。

枚方でも、様々な民間教育団体のサークルが活発に活動し、定期的集まって教材研究、実践交流を盛んに行っていました。

2015年の教員の研修のあり方を見直す中教審答申でも、「ゆとりの中で、意欲を持って学び続ける教員」をかけた、教員の業務の見直し、長時間勤務の是正を強調していました。

上からの研修の強化ではなく、多忙化・長時間勤務を抜本的に是正して、人間らしい働き方の中で、教員が自主的に意欲を持って学び、実践力を高め合う交流に参加できるような改革こそ求められています。

記念講演 2021 北河内ブロック全体会

文字の獲得は 光の獲得でした

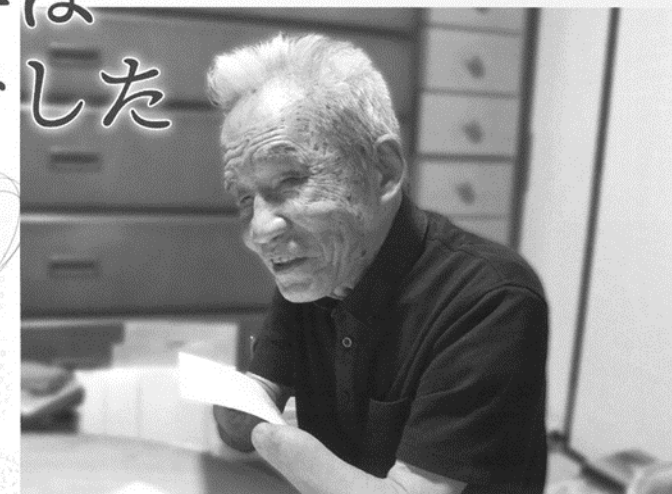
～生きることと学ぶこと～

ふじの たかあき

藤野 高明さん

元大阪市立盲学校教諭
第37回NHK障害福祉賞最優秀賞受賞

1938年福岡生まれ。
7歳の時、不発弾の爆発によって弟を失い、自身は両目と両手を奪われる。地元盲学校への入学を断られ、20歳で大阪市立盲学校中学部に編入。32歳で教員資格を取り、大阪市立盲学校に1972年から2002年まで勤務。



大阪の教育の集い 2021 全体会 9月25日(土) 13:30

新型コロナウイルスの感染状況から、オンラインによる開催となる予定です。

詳細は、枚方教組ホームページに掲載予定。



【分科会】教育のつどい大阪 2021 分科会で教育実践をレポートしませんか？

日程 11月23日(火・休) 午前の部(9時30分～12時30分)

午後の部(13時30分～16時30分)

会場 エルおおさか 各会議室(地下鉄・京阪「天満橋」駅より徒歩10分)

コロナの中でも、上からの牛ツケ方針の中でも、子どもの実態や願いを大切にしながら、本当の成長や子どもの笑顔を願って、現場でたくさんの実践が積み重ねられています。是非、その実践をレポートにして、みんなで交流をしましょう。

レポート提出届を9月1日(水)までに下記のフォームにてお送りください。

※パソコンを使用する場合は、報告者自身でご用意ください。

※報告の際は、パワーポイントを使う場合も必ず紙媒体でレジュメを用意してください。レジュメなしでの報告はご遠慮ください。

